



「個別最適な学習」と「協同的な学び」は教育の両輪

今や、「個別最適な学習」を目指す教育現場にデジタル機器は無くてはならないものになっています。しかし、一方で「協同的な学び」を進めるためには対話の力を育てることも必須です。

このセミナーでは、デジタルの学びを活かす様々な教員の在り方をマンガを通して表現しておられる熊本大学特任教授の前田先生と、教育現場での教員・生徒児童との対話を深める実践をしている福岡県古賀市立小野小学校から今林先生においでいただきます。

基調講演：「教員におけるデジタルの学び」 前田 康裕氏

実践報告：「学校現場の対話と教育」 今林 菜美子氏

シンポジウム：「学校教育とICT」 前田 康裕氏 酒井 美佐緒氏
今林 菜美子氏 山田 真理子氏



前田 康裕

熊本大学特任教授。
公立小中学校教諭として
25年間ICTを活用した授業
及び探究型学習の研究を行
ってきた。著書に『まんが
で知る 教師の学び』シリ
ーズ、『まんがで知る 未
来への学び』シリーズ、
『まんがで知る デジタルの学
び』シリーズ（さくら社）
など。



今林 菜美子

古賀市立小野小学校教諭。
コロナ禍をきっかけに、
研究主任の立場から、こ
れまでの「当たり前」を
見直し、対話をベースに
した教職員自身の学びの
在り方、校内研修の在り
方を研究している。



酒井 美佐緒

福岡市立南片江小学校校長。
福岡教育大学卒。昭和61年
より福岡市小学校教諭に。平成
27年4月柏原小学校教頭。平
成30年4月より柏原小学校
長、平成31年4月より百道浜
小学校長を経て、令和6年4月
より現職。
専門は、理科、生活科、ICT利
活用。令和4年度福岡市教育
委員会教育実践論文 最優秀賞
受賞。



山田 真理子

九州大谷短期大学名誉教授、
子どもとメディア代表理事、
チャイルドライン「もしもし
きもち」代表理事。
2012年、京都大学大学院博士
課程修了後32年間務めた短大
を辞し、子どもと保育研究所
ぶろほを設立。新たな資格の
創設や、全国での研修を精力
的に行った。現在は離島との
二拠点生活で心理臨床を中心
とした毎日。

開演 2025年 2月 8日 (土) 13:00 終了 17:00 (開場12:30)

会場：福岡市立中央市民センター 2階・第一会議室
(福岡市中央区赤坂2丁目5-8)

オンライン：Zoom(リアルタイム配信のみ)

参加費

1,000 円



申込み

【Fax・メール】

参加者氏名
電話番号
Eメールアドレス
上記をご記入のうえ
下記までお願いします



会場は満席になり次第
受付終了いたします

お申込み受付後
振込先等をご案内します

TEL：092-724-6323

FAX：092-403-6262

メール：study@komedia.or.jp

NPO法人 子どもとメディア